

葦穂小学校・吉生小学校・柿岡小学校 統合検討委員会

日時 令和4年8月10日（水）午後7時から

場所 八郷総合支所 101・102会議室

1. 開会

2. 自己紹介

3. 教育長あいさつ

4. 協議事項

(1) 葦穂小学校・吉生小学校・柿岡小学校 統合検討委員会要綱（案）について

(2) これまでの経緯について

(3) 意見交換

5. その他

資料

・葦穂小学校・吉生小学校・柿岡小学校 統合検討委員会要綱（案）

葦穂小学校・吉生小学校・柿岡小学校統合検討委員会委員名簿

	氏 名	所 属	職 名	備 考
1	綿引 康文	葦穂小学校PTA	PTA会長	
2	鈴木 達矢	葦穂小学校PTA	PTA副会長	
3	清水 雅宏	葦穂小学校PTA	PTA副会長	
4	足立 宗行	葦穂小学校PTA	元PTA会長	
5	柴田 佳幸	吉生小学校PTA	PTA会長	
6	内田 大輔	吉生小学校PTA	PTA副会長	
7	平方 慎	吉生小学校PTA	PTA副会長	
8	小松崎 勝行	柿岡小学校PTA	PTA会長	
9	市村 尚之	柿岡小学校PTA	PTA副会長	
10	小松崎 邦明	柿岡小学校PTA	PTA副会長	
11	武川 武	葦穂小学校地区	区長	
12	神生 恭利	吉生小学校地区	区長	
13	稲田 成実	柿岡小学校地区	区長	
14	田中 康之	葦穂小学校	学校長	
15	岡田 了子	吉生小学校	学校長	
16	飯塚 信久	柿岡小学校	学校長	

1. 葦穂小学校・吉生小学校・柿岡小学校 統合検討委員会要綱（案）について

別紙

2. これまでの経緯について

(1) 説明会の開催状況

令和3年4月24日	吉生小	P T A意見交換会の開催	[16名]
5月18日	柿岡小	P T A意見交換会の開催	[5名]
5月24日	葦穂小	P T A意見交換会の開催	[3名]
6月23日	吉生小	保護者説明会の開催	[34名]
7月5日	葦穂小	保護者説明会の開催	[11名]
7月9日	柿岡小	保護者説明会の開催	[19名]
10月4日	吉生小	地域説明会の開催	[12名]
10月7日	葦穂小	地域説明会の開催	[5名]
11月2日	柿岡小	地域説明会の開催	[5名]
令和4年3月23日	葦穂小・吉生小・柿岡小	P T A合同意見交換会の開催	[6名]

(2) 主な意見、質問、要望等

葦穂小学校

- ・児童数の減少を踏まえ、統合については仕方ないと思う。
- ・複式学級の解消については理解出来る。
- ・通学距離が長くなることによって、保護者の送迎が困難になる場合も想定される。
- ・各校の事前交流などを行い、統合時の不安を取り除いてほしい。
- ・統合に先駆けて、柿岡小に通う児童もいる。
- ・統合の時期や場所などが明らかになって、初めて意見を出す人も多いと思う。
- ・母校が無くなるといった寂しさはある。
- ・統合に際し児童の心のケアについてはどのように考えているのか。また、子どもたちが事前に交流するような機会はあるのか？
- ・柿岡小の校舎は古いということで、施設の改修などはどのように考えているのか？
- ・これからの教育、授業の在り方の中で35人での学級編成は規模として果たして適正なのか？15人や20人での小人数の学級編成の方が、先生の見も行き届きやすくなってきめ細やかな教育にも繋がると思う。
- ・特別支援学級の児童生徒は、先生が変わってしまうことに対して抵抗があるように感じる。その点についての配慮はあるのか？
- ・スクールバスの停留所までの距離は家庭によって様々だと思う。そういった面での配慮はあるのか？
- ・統合後の学童はどのようになるのか？葦穂地区の現状として、学童の迎えは祖父母が行っている家庭が多い。スクールバスの降車場所などにも配慮いただきたい。
- ・スクールバスの費用負担については今まで必要の無かった負担になってくる。補助などは予定しているのか？

・今現在も複式学級を抱えている学校がある。これからの石岡の未来を担っていく子どもたちの学習環境を整えるためには人数規模も必要になる。教育長自ら計画通りに進めるという言葉が無ければこの計画は進んでいかない。

・令和元年6月に策定された計画だが、進んでいないと感じる。

・令和6年4月の統合を目指すとのことだが、それに向けて様々な協議事項があると思う。小人数や複式学級のメリット、デメリットも丁寧に説明していく必要がある。そうして、統合することによって、子どもたちにより良い環境を与えられるといったことを理解してもらうのが良いだろう。

・学校としては、お子さんをお預りしていかに良い所を伸ばしていくかといったことを考えております。再編計画にもあるように、保護者・地域との合意形成を基に計画が進められていけば良いと考えます。

・統合再編計画のアンケートには統合について理解出来るとの意見が多数である。また、統合後の跡地の問題については、市全体で考えなければいけない。

吉生小学校

・柿岡小の施設の老朽化や敷地が狭いといった問題がある。

・スクールバスでの送迎や負担などの詳細については決まっているのか。

・統合を見据えて、最初から柿岡小へ通うといったケースも。吉生小の児童数減少に拍車を掛けている。

・柿岡小へ通うといった際に、複式学級の解消の他にメリットはあるのか。

・学童や子ども会、スポーツ少年団など。統合後はどのようになっていくのか。

・統合に反対の声が大多数となった場合は、計画の見直しや、吉生小だけ統合しないといったこともあるのか。

・学年毎に分けて、それぞれの学校に通うといった考えも実現は可能なのか。

・保護者への説明会を開いて、他の方の意見も聞いて欲しい。

複式学級の問題点とは？

・学校の規模が大きくなった時の問題点とは？

・コロナ禍では小規模ということはメリットになり得るのではないか？その中でも統合を進めていく目的は、小規模校を維持していくのが市の財政負担になっているからではないのか？統合再編計画の中で、お金の話は全く触れられていない。

・これまで統合した学校において、児童生徒の心のケアはどう対応していたのか？また、今後の対応はどのように考えているのか？

・統合することにより、教員の配置は専科制を取るのか？

・柿岡小の施設修繕はきちんと行われるのか？

・具体的な統合時期は決まっているのか？

・低学年と高学年では時間割が違う。スクールバスの台数や帰りの時間は決まっているのか？

・第2段階での統合まで築年数の古い柿岡小を使用する計画となっている。10年後、20年後まで建物の健全性は問題ないか？

- ・令和6年度に第1段階の統合というのは決定事項か？また、今の学校配置のまま1回で八郷地区の小学校をひとつにすることは出来ないのか？
- ・比較的新しい葦穂小学校への統合は不可能なのか？
- ・柿岡小と比べて、吉生小の建築評価は？また、耐震評価と補強はされているのか？
- ・他校などの事例として、複式学級を抱える学校から人間関係のトラブルの報告は？
- ・統合アンケートの設問について。統合するといったことは決定していて、それに対して「理解できる」「理解出来ない」といった理解を求める内容だった。
- ・小学校の持つ機能の一つとして避難所が挙げられる。跡地活用について部署をまたぐ検討はされているのか？
- ・統合にはコストの問題が絡んでいるのではないか。
- ・現在と未来の子育て世代に提示したい教育環境のビジョンと統合の関係性について。
- ・統合検討委員会の委員の選出方法はどのようになるのか？
- ・コロナ禍も含め、少人数から大きな集団に入っていく不安がある。そういった部分のケアはどのように考えているのか。
- ・将来的に八郷地区で小学校と中学校が一枚ずつになるという計画だが、結果的に場所が違うだけで小中一貫校と同じではないか。
- ・そういった意見も出てくると思いますが、今現在は小中一貫校では考えておりません。
- ・子どもの数がどんどん減っていく。そして学校も統廃合を進めて規模を縮小していくという中で、石岡市は終活をしているように感じた。豊かな自然や少人数でものびのびと学べる環境に魅力を感じて移住してきた自分にとってはそこが寂しく感じる。
- ・基本的には、もう後戻りはせずこのまま計画を進めていくということなのか。
- ・令和6年の4月に柿岡小に統合の計画とあるが、受け入れに際しての準備はどのように考えているのか。統合検討委員会で統合の時期についても決定とあるが、その間も少ない人数の学校はその状態が続いていく。
- ・少子化対策などについての考えはあるのか。
- ・柿岡小の施設の老朽化が進んでいると思われる。耐久性などは問題ないか。
- ・説明会に参加出来ない人も中にはいるので、アンケート等を行えば幅広く意見を伺えるのではないか。
- ・統合までのスケジュールはどのようになるのか。
- ・統合に係る修繕などの予算はついているのか？
- ・今現在も複式学級を抱えている学校がある。速やかに対応を進めていただきたい。
- ・柿岡小のプールは使えないのか。
- ・放課後児童クラブについてはどのように考えているのか。
- ・統合に伴う通学手段の変化など、地域の方と接する時間が少なくなる。この地域で生まれ、地域に育ててもらったという気持ちを子どもたちに持ってもらうことが、ふるさとに帰ってきたいという思いにもつながるのではないかと思っている。

柿岡小学校

- ・受入側としては、施設整備が整えば統合に関しては問題ない。
- ・複式学級の解消については理解出来る。
- ・二段階目での統合も見据えて、最低限の施設修繕しか出来ないのであれば、時間を掛けても良いので、最初から新設校としてまとめて統合するのはどうかと言った声もある。
- ・バス代については大きな負担になると考える。
- ・今後の保護者説明会の日程が決まれば、PTA 内部で意見のすり合わせをしようと思う。
- ・他の2校との合意のうえで初めて統合に向かっていけると思う。
- ・令和6年4月の統合はほぼ決定事項と考えて良いのか？
- ・複式学級の解消を優先ということであれば、2段階に分けた統合は理解できる。柿岡小の修繕などについては、第2段階の統合がだいぶ先の話とのことなので、しっかりと行う必要があると思う。
- ・市内で、朝日小学校が統合した際はどのように受け入れられたのか？
- ・今後の説明会などのスケジュールは？
- ・統合に関する課題とその対応案などを今後まとめていただけるとありがたい。
- ・八郷地区の大規模な統合小学校については、相当の時間を要すると考える。ある程度具体的な方向性を打ち出して説明していくことで、進んでいくのではないかと。
- ・学校現場の職員の立場から、率直な意見を申し上げます。柿岡小は校舎は古いですが、地域のみなさまに愛され、大事に使ってきたと感じています。葦穂小学校と吉生小学校の児童を受け入れるにあたっては、皆が気持ち良く使っていけるように準備していくことが大事かと思えます。統合に向けた動きを今後どんどん発信していくことで、地域のみなさまも興味を持って、協力していただけるのではと感じています。
- ・八郷地区は2回に分けての統合という認識で良いか。
- ・時間は掛かっても良いので八郷地区でひとつの学校をといた声も聞くが。
- ・柿岡小はこれからも地域の方に愛され、大事に使っていくことと思われるが、予算などはどれほど見込んでいるのか。
- ・これまで地域の方々の意見も聞いてきた中で、一回で大規模な統合と段階を踏んだ統合のどちらが良いのか。
- ・柿岡小は施設の老朽化が進んでいる。子どもたちの学習環境がきちんと確保されるのか不安である。どのくらいまで施設の改修は見込まれるのか。

3. 意見交換

(1) 3校の統合についてご意見

- ・地域
- ・保護者
- ・学校

(2) 統合に関して意見集約がされているか